

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R4 インフラデータPFにおける地下3次元データ活用検討業務
業 務 概 要	本業務は、インフラデータプラットフォームにおける地下空間の3次元データの整備・利活用促進を図るため、モデル地区において、過年度業務で作成した「地下3次元データ作成の手引書」及び「地下3次元データを活用した埋設物調査・協議・立会業務に関する手引書」の実証を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 4年11月14日
契 約 業 者 名	エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社
契 約 業 者 の 住 所	東京都 中央区東日本橋一丁目8番1号
契 約 金 額	39,595,600円(税込み)
予 定 価 格	39,897,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、各地下インフラ管理者による地下3次元データの作成及び連携における課題と解決方針について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式(拡大型)により選定を行った。 エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)は、技術提案書をふまえて当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 4年11月15日
履 行 期 間 (至)	令和 5年 5月31日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。